

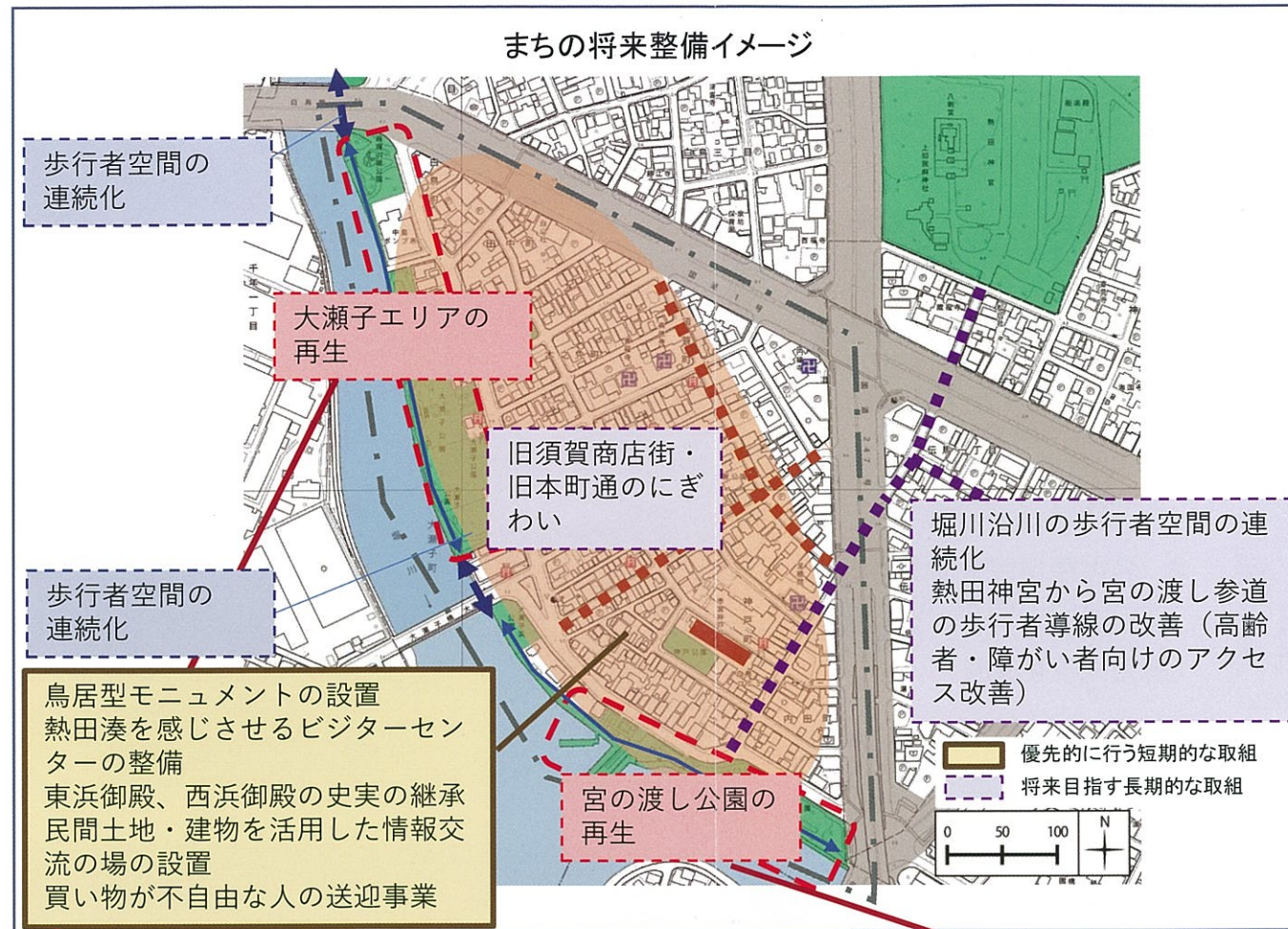
熱田プライドの醸成と継承

- ・ 史実や古写真・資料等のアーカイブ化
- ・ 東浜御殿、西浜御殿の史実の継承
- 政治的・経済的な名古屋城との連携 -
- ・ まち案内ができるガイドの育成
- ・ こども達に熱田湊の歴史文化を紹介する活動実施（他校との交流、イベント参加等）
- ・ 民間土地・建物を活用した情報交流の場の設置（まちの情報提供、交流スペース等）

居住環境・買い物環境の形成

- ・ 空き家等を活用した事業者誘致（旧須賀商店街、旧本町通周辺 など）
- ・ 買い物が不自由な人達のための送迎事業

◆◆まちづくりの方針 ◆◆



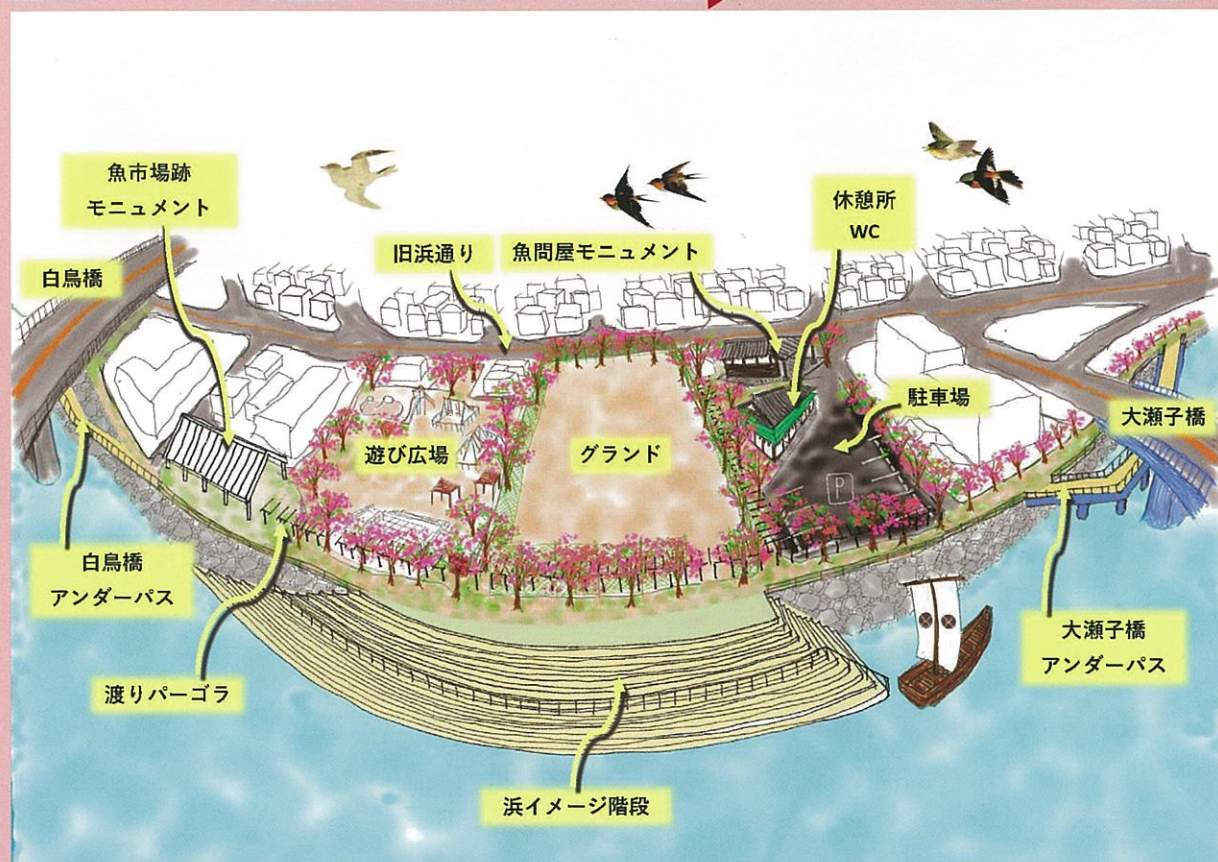
観光まちづくりの推進—宮の渡し公園・

大瀬子公園の活用とアクセス整備—

- ・ 歴史文化をより感じられる宮の渡し公園（鳥居型モニュメント設置含）、大瀬子エリア（旧魚問屋エリア）の再生
- ・ 熱田湊を体感できるビジターセンターの整備
- ・ 堀川沿川の歩行者空間の連続化（大瀬子橋、白鳥橋下の整備）
- ・ 熱田神宮から宮の渡し公園への高齢者・障がい者向け歩行者導線の改善
- ・ 来訪者向け駐車場の整備
- ・ 水・陸の公共アクセス向上（水上交通・レンタサイクル・メーグルバス誘致等）

地域・民間活力の活用

- ・ 地元主体のエリアマネジメントを担う組織の構築と拠点整備
- ・ 民間資本の導入検討（クラウドファンディング、park-PFIなど）



大瀬子公園の再整備構想



宮の渡し公園の再整備構想



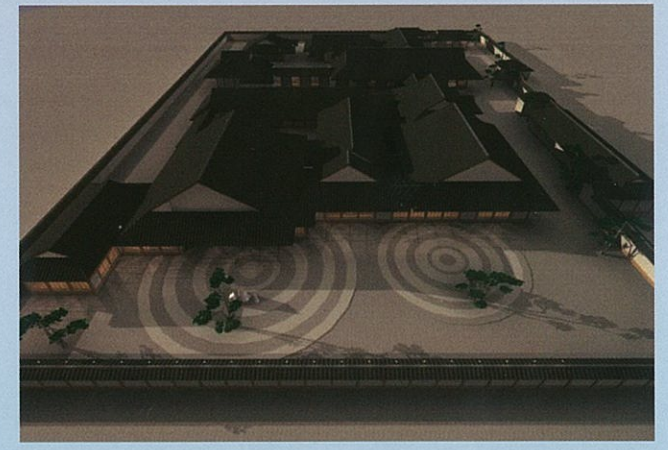
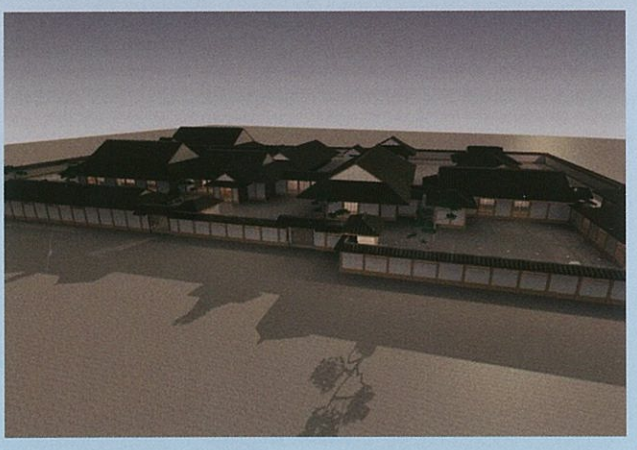
周辺の特徴

宮の渡し・大瀬子地区周辺は、4つの点で熱田を象徴するエリアとなっています。

1. 古墳時代～中世・近世・現代へと続く熱田の歴史と地域資源が豊富
2. 門前町、寺町、宿場町、湊町として栄えた歴史
3. 豊富で良質な木材が集積した旧白鳥貯木場と周辺の時計・鉄道車両・航空機といった近代産業が集積し、名古屋ものづくりの「木の系譜」を体現
4. 名古屋学院大学の進出、神宮駅前再開発、堀川乗船社会実験など平成・令和の魅力向上が進展

宮の渡し・大瀬子地区
熱田湊まちづくりビジョン2022

熱田の誇りを次世代につなぐ みなと湊まちづくり



地域資源

<このまちづくりビジョンについて>

人口減少・少子高齢化が進んでまちの活力低下が危惧される宮の渡し・大瀬子地区を対象に、地域住民、まちづくりに関わる諸団体の共通ビジョンとして作成しました。

ビジョンの内容は40年、50年後の長期を展望し、概ね10年程度の計画期間とします。
ビジョンの実現に向けて、まちづくりの関係部局と調整をしながら取り組みを進めます。